

原子力発第18046号
平成30年 5月16日

原子力規制委員会
原子力規制庁 殿

四国電力株式会社
取締役社長 佐伯 勇人

伊方発電所の発電用原子炉設置変更許可申請に係る重複する案件について

当社は、平成29年11月15日に伊方発電所3号炉の所内常設直流電源設備（3系統目）の設置に係る原子炉設置変更許可を申請（平成30年2月26日一部補正。以下「既申請1」という。）し、また、平成30年1月26日に伊方発電所3号炉における地震時の燃料被覆管の閉じ込め機能の維持に係る原子炉設置変更許可を重複申請（以下「既申請2」という。）しておりますが、この度、実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則の改正に伴う発電用原子炉設置変更許可を申請致しました。（以下「後申請」という。）

従いまして、既申請1及び2と後申請とが重複することとなりますが、当社としましては、相互の申請内容に安全上の関連はないと考えておりますので、既申請案件と後申請案件に対し審査を受ける優先度を付けず審査して頂きますようお願い致します。

なお、いずれかの申請の許可後、もう一方の申請に対する補正申請を実施する予定です。

【既申請1案件】

1. 申請書名：伊方発電所の発電用原子炉設置変更許可申請書
(3号原子炉施設の変更)
2. 申請日：平成29年11月15日(原子力発第17245号)
(平成30年2月26日付け原子力発第17371号で一部補正)
3. 変更の理由：核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律の改正に伴い、3号炉の所内常設直流電源設備(3系統目)を設置する。

【既申請2案件】

1. 申請書名：伊方発電所の発電用原子炉設置変更許可申請書
(3号原子炉施設の変更)
2. 申請日：平成30年1月26日(原燃発第18-13号)
3. 変更の理由：実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則の改正に伴い、3号炉における地震時の燃料被覆管の閉じ込め機能の維持に係る設計方針を追加する。

【後申請案件】

1. 申請書名：伊方発電所の発電用原子炉設置変更許可申請書
(3号原子炉施設の変更)
2. 申請日：平成30年5月16日(原子力発第18045号)
3. 変更の理由：実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則の改正に伴い、以下の改正理由に関連する記載事項の一部を規則の条文と整合した記載に変更する。
 - (1)「柏崎刈羽原子力発電所6号炉及び7号炉の新規制基準適合性審査を通じて得られた技術的知見の反映」
 - (2)「内部溢水による管理区域外への漏えいの防止」

以上